

地域福祉ワークショップで出された意見（報告）

【JRC（鳥取県高等学校青少年赤十字） 参加者 9 名】

■グループワークで取り組んだ課題

- （１）地域の子どもから大人、高齢者までどうやって多世代の交流を促していけるか
- （２）ゴミで溢れている家に住んでいる一人暮らし高齢者は、どんなことに困っているのか
⇒困りごとに対して、あなたや地域住民にはどんなことができるか

■各課題に対する取組のアイデア

- （１）地域の子どもから大人、高齢者までどうやって多世代の交流を促していけるか

※●がついた項目やアイデアは発表の際に参加者から賛同を得られたものであり、数が多いほど賛同者が多かったことを示しています

<参加型イベント>

- ・運動会 ・文化祭で人を呼ぶ ・マルシェ●● ・学生が出るイベント
- ・スポーツ（卓球）●●

<お祭り>

- ・小学校区の祭り ・祭り●●

<公民館での集まり>

- ・お茶会● ・もちつき●●
- ・公民館でやった行事（お餅つき、公民館祭）● ・紙芝居 ・イベント、祭り

<レクリエーション>

- ・カラオケ大会● ・ボーリング● ・きもだめし● ・保育園や幼稚園の交流●●

<季節のイベント>

- ・年中行事 ・ハロウィンパーティー ・クリスマスプレゼント交換

<先人の知恵>

- ・料理教室 ・昔遊び● ・昔遊び交流会

<憩いの場>

- ・駄菓子屋●●●●●

<地域のための取組>

- ・掃除

<小学校・幼稚園>

- ・裁縫●●● ・読み聞かせ



(2) ゴミで溢れている家に住んでいる一人暮らし高齢者は、どんなことに困っているのか

⇒これらの困りごとに対して、あなたや地域住民にはどんなことができるか

<ルールを把握できていない>

- ・ゴミの捨て方がわからない ・ゴミ捨てのルールがわからない
- ・ゴミの分別が難しく放置してしまった ・ゴミの処理の仕方を知らない
- ⇒・ゴミ捨ての日を伝える ・回覧板などを活用し、ルールを教える ・ゴミの分別表を渡す
- ・ゴミ出しのルールをわかりやすく教える ● ・ゴミ出しの方法や日にちを教える ●
- ・ゴミを出す日に一緒に出しに行く ●● ・ゴミ出しの日の前日と当日に声かけをする ●
- ・日頃から業者、ヘルパーさんを把握できる何か ●●

<気持ちの問題>

- ・片付けができない ・物を捨てられない ・誰かに見つけてもらいたい ・恥ずかしい
- ⇒・気にかける ・勇気づける ・カウンセリング ●●●●●

<手遅れ>

- ・片付けるにはもう遅い ・どうしたらよいかわからない
- ・自分一人の力では片付けることができない
- ⇒・その人の現状を知る ・原因を探る ・改善策を見つける ・分別してもらう
- ・1つの家の問題ではなく、地域の問題として捉える

<身体的困難>

- ・体がしんどくて思うように動けない ・体が不自由だから ・歩くことが困難
- ・片付けたいけど一人じゃできない ・片付けをする体力がない ・体が動かない
- ⇒・手伝い ・ゴミの回収を手伝う（持って行ったりする）
- ・ゴミの日と一緒に回収場までゴミを持っていく ●●●●●
- ・定期的に地域で見回る ● ・片付けを手伝う（地域） ・物を置く別の場所を用意する ●

<生活面での困難>

- ・使うものの場所がわからない ・足の踏み場がない ・におい
- ⇒・少しずつ手伝う

<孤立>

- ・頼れる人がいない ・誰に頼ればよいかわからない ・助けを求めることができない
- ・誰も生活を手助けしてくれる人がいなかった ・頼れる人がいなくて寂しい
- ・何を、誰を頼れば綺麗になるかわからない
- ⇒・隣の人は些細な変化にも気付く ● ・孤立させないために考える ・話しかける
- ・声をかける ●●

<家事の困りごと> ●

- ・洗濯、料理ができない ・健康的な食事ができない
- ⇒・食堂

<社会的つながり>

- ・周りの人との交流がしにくくなる ・友達がいない ・家族と疎遠
- ⇒・業者さんと呼ぶ ・憩いの場 ● ・交流 ●●●

<周りの思い>

- ・その人に何かあったのか心配になる ・入りづらい ・問題に巻き込まれたくない
- ・見つけてもどこに連絡したらいいかわからない ・怖くて関わりたくない

■ワークショップ後の感想

- ・米子について知ることができて良かったです。米子市の課題を考えたときに、実際にできそうなことも多く、近所の人にあいさつをしたりすることから頑張ってみようと思いました。米子市の課題を自分事に考えて生活していこうと思いました。
- ・地域のイベントや集まりの場を通して交流を重ね、互いに信頼を築くことが大切だと感じました。信頼を築くことで何かあったときに助け合うことができたり、話を聞いて問題を改善したりすることができると思いました。
- ・今日話し合いをしてみて、地域のイベントや交流を深めることは、困りごとを抱えた人たちの孤立を防ぐという面でも非常に意味のあることなのだなと思いました。ゴミ屋敷に住んでいる人でも人と交流すれば、片付けることができるかもしれないと思いました。
- ・自分の考えていたことと少し違う意見がたくさんあり、新たな発見がありました。他人の問題だと思うことでも自分たちが進んで行動することで解決することもできるのだなと思いました。
- ・今、地域の人との関わりがなく、いざ災害が起きた時や生活の中で困っていることが起きた時に近所の人に相談しにくいという問題があることがわかりました。そのために、普段から挨拶をしたり、話をしたりすることが大切だと感じました。
- ・私が小さかったころは公民館や学校などで高齢者の方や地域の方との交流がありましたが、高校生になってから地域との関わりは少なくなったと思います。地域との関わりの中で、大人の存在は大きくとても大切なことだと思いますが、一番交流が少ないと感じるので、子どもと高齢者だけでなく大人との関わりを増やしていけないと思いました。
- ・米子は地域社会、上手くやっていると思っていたが、考えてみると全然ダメ。

【米子北斗高等学校 参加者80名】

■グループワークで取り組んだ課題

- (1) 子どもから大人、お年寄りまで多世代が地域の中で交流することが大切です。
 - ① 参加して楽しかった、また思い出に残っている地域活動や行事、イベントは？
 - ② 参加したいと思う地域活動や行事、イベントは？
- (2) ゴミで溢れている家に住んでいる一人暮らし高齢者は、どんなことに困っているのか
⇒困りごとに対して、あなたや地域住民にはどんなことができるか

■各課題に対する取組のアイデア

- (1) 子どもから大人、お年寄りまで多世代が地域の中で交流することが大切です。
 - ① 参加して楽しかった、また思い出に残っている地域活動や行事、イベントは？

<祭り>

- ・地域で開催される祭り（地区、小学校、自治会、神社など） ・花火大会 ・御神輿
- ・地元の代表的な祭り（がいな祭り、航空祭、みなと祭り、地藏祭り、月の輪祭り、など） 等

<運動>

- ・運動会（地区、校区、町内、児童会） ・体育祭 ・ラジオ体操 ・球技大会 ・マラソン 等

<季節のイベント>

- ・正月（挨拶回り、とんどさん、書き初め、餅つき） ・スキー ・ひな祭り ・クリスマス会 等

<公民館のイベント>

- ・公民館祭 ・ビンゴ大会 ・講座（手話講座、ちまき作り、カレー作り、スライム作り） 等

<その他イベント>

- ・キッチンカー ・マルシェ ・フリーマーケット ・柿の種飛ばし大会 ・福祉のつどい
- ・防災フェス ・スタンプラリー ・フィールドワーク ・マス掴み取り大会 ・地引網 ・合宿
- ・日野川サケの学習会 ・魚の放流 ・読み聞かせ ・音楽祭、演芸大会 ・餅まき ・昔遊び等

<ボランティア・福祉>

- ・清掃活動（地区、海、米川） ・資源回収 ・海外たすけあい募金 ・皆生トライアスロン
- ・森の学校のキャンプ ・七夕の願い事（短冊） ・デイサービスの手伝い ・プロレス観戦

<体験会>

- ・自衛隊の記念日行事 ・スポーツや武道の体験会 ・物作り体験（勾玉、畑など） ・職業体験

<学校>

- ・北斗マルシェ ・マラソン大会 ・体育祭 ・文化祭 ・ワークショップ ・お化け屋敷 等

<子ども会>

- ・クリスマス会 ・映画鑑賞 ・廃品回収 ・夏祭り ・スケート ・肝試し ・カヌー 等

② 参加したいと思う地域活動や行事、イベントは？

<祭り>

- ・祭り（さくら祭り、夏祭り、季節の祭り、屋台） ・花火大会（体験、見学） ・地域の文化祭
- ・中、高校の文化祭のようなもの ・ハロウィン祭り ・コスプレ祭り ・安価、物がもらえる

<大会>

- ・雪だるま大会 ・仮装大会 ・マラソン大会 ・大食い大会 ・下駄飛ばし大会 ・雪合戦大会

<運動>

- ・運動会 ・パン食い競争 ・ラジオ体操（色々） ・球技大会 ・スポーツ大会
- ・eスポーツ大会 ・マラソン大会 ・緑水湖マラソン ・スキー ・スノーボード

<イベント>

- ・フリーマーケット ・生徒だけの学校宿泊、旅行 ・仮面づくり ・かまくら作り
- ・米子でコミケしたい ・幼児と関われるイベント ・音楽イベント（屋外フェス、ライブ等）
- ・スイーツがメインのイベント ・うまいもの博 ・いちご狩りイベント ・マルシェ
- ・伝統芸能体験 ・職業体験 ・地域に馴染みのある物や料理を作る体験ができるイベント

<学び>

- ・人生相談 ・教室（英会話、料理教、手芸） ・勉強をしようの会 ・ボランティア（炊出し）

< 地域交流 >

- ・流しそうめん ・掃除 ・ワークショップ ・フリーマーケット ・カラオケ ・たことばし
・ミスコン ・ミスターコン ・交流会（子どもに限らない） ・昔遊び ・映えスポット

<自治会>

- ・敬老の日の集まり ・老人ホームイベント ・映画 ・潮干狩り ・スキー ・花火 ・BBQ

(2) ゴミで溢れている家に住んでいる一人暮らし高齢者は、どんなことに困っているのか

⇒ 困りごとに対して、あなたや地域住民にはどんなことができるか

※●がついた項目やアイデアは発表の際に参加者から賛同を得られたものであり、数が多いほど賛同者が多かったことを示しています

<身体の不自由>

- ・身体的不自由があり捨てたくても捨てられない　・足、腰が悪い　・外に出られない
 - ・体力がない　・怪我する（している）　・自分1人では歩いたり動いたりできない
- ⇒ ・学生を集めてゴミ回収イベント　・一緒に掃除　・近所の人に頼んでゴミ回収をしてもらう
- ・県や市のサービスで補う　・不用品フリーマーケットをする　・業者を呼ぶ　・施設の紹介
 - ・ゴミ捨て有償ボランティア●●●●●●　・ボランティア団体を作る　・体力づくり(運動)

＜病氣・体調＞

- ・病気 ・元気がない ・精神状態の悪化 ・鬱 ・1人でできることに限りがある ・認知症
- ・分別の仕方がわからない ・ゴミを捨てる場所を忘れてしまった ・日にちと時間がわからない
- ・捨てられない(いる物と不要な物がわからない) ・同じ物を複数買う ・置き場所がわからない
- ⇒ ・定期的に訪問し、体調や安否を確認 ・サービス利用 ・認知症予防教室 ・気にかける
- ・自分がゴミ捨てに行く時に声を掛ける ●●●●●● ・気軽に相談できる環境作り

<ゴミ出し>

- [illegible]

<性格・価値観>

- ・動く、捨てるのが面倒
- ・どこから手を付けていいのかわからない
- ・整理整頓が苦手
- ・ゴミをゴミだと思っていない
- ・物に囲まれた生活が好き
- ・自炊しない為弁当ゴミが増える
- ・汚い方が落ち着く
- ・一度汚れてしまうと放置してしまう
- ・自分にとって大切
- ・形見
- ⇒・きまりを作る
- ・地域で「掃除週間」を作って掃除する日を決める
- ・手伝う
- ・声かけ
- ・ゴミ捨てるの時に残すものの個数を決める
- ・共感できる人が行って話を聞く
- ・家族を呼ぶ
- ・たまに様子を見に行って注意
- ・レンタル倉庫に保存

<特殊>

- ・他の人からもゴミを捨てられている ・何か隠したいものがある ⇒ ・ゴミ捨て場を増やす

<近所付き合い・孤立>

- ・周りの人に気にして欲しい ・頼れる人がいない ・家の外に出て人に会うのが怖い ・孤独
- ・コミュニケーションの取り方がわからない ・回覧板が回ってこない ・人付き合いがない
- ・白い目で見られる ・大切な物もゴミだと言われる ・介護や片付けをしてくれる人がいない
⇒ ・家の外に出る ・地域でボランティア隊を作る ・大人数でゴミ出しをする ・友達になる
・積極的にコミュニケーション ・ご飯をお裾分け ・笑顔で挨拶 ・訪問(自宅、行政)
・積極的に挨拶してみる●●●●● ・気にかける ・自治会で声かけをする ・自治会加入
・一人暮らしの人を集めてご飯を食べる●●●●● ・地域イベントを開き、参加を促す

<頼れる人>

- ・頼れる人、教えてくれる人、相談する人がいない ・周りとの交流がない ・指摘する人がいない
⇒ ・地域の交流会 ・話しかける ・相談を聞く ・仲良くなる ・声かけ ・回覧●●●●

<生活>

- ・健康的な食事 ・トイレができない ・買い物 ・洗濯できない
- ・着る服がない ・お金に困っている ・捨てるお金がない
⇒ 市が訪問 ・自治体でまとめてお弁当を購入 ・役場に電話する ・募金



<故障>

- ・家の鍵がなくて出られない ・ドアノブがない
⇒ ・片付けボランティア ・身体的能力、フィジカル ・直す●●●●●●●●

<その他>

- ・家が狭い ・地域の差別 ・部屋の掃除ができない ・時間がない ⇒ ・業者への依頼を提案
- ・インターネットの使い方がわからないので清掃サービスを呼べない ⇒ ・スマホ、パソコン教室

■ワークショップ後の感想

(地域課題の解決、ワークショップの内容に関すること)

- ・班の皆と協力しながら沢山の意見を聞いて良い経験になりました。今まで考えたことがない課題について考えて言葉にするのは難しかったけど、今一度考える機会を得られて良かったです。
- ・自分の目に見えているものが全てではなく原因は本人でないとわからないので、悪口を言うなどの無責任なことをするのは良くないことが改めてわかりました。その問題に対して自分に何ができるのか、果たしてそれは問題に直面している本人が本当に求めていることなのかをしっかりと考えた上で、自分にできることをやる事が大切だと思いました。
- ・今日のワークショップを通して、今まで意識していなかった問題と向き合うことができました。空き家やゴミで溢れた家をたまに見かけることがあります。解決策を考えて班員や他の班の人と共有し、米子市の問題と向き合うことができ良かったです。
- ・これまで米子市のことは全然わからなかったけど、地域の活動や課題がよくわかりました。ワークショップでは自分たちの意見をたくさん言えたので、地域に貢献している実感が沸いて、とても意見が出しやすかったし、似たような意見もあって共感してくれているんだなと思えました。

地域の課題が改善されるといいなと思います。

- ・地域の課題についてみんなと話し合い解決策を考え発表しましたが、予想外の意見や自分にとって新たな発見となるような意見もあり、楽しみながら話し合いができました。

(地域福祉、地域内のつながりに関すること)

- ・今回話し合ったことで、近所の人々とのつながりの重要さに気がつきました。これからは地域の祭りやゴミ拾いなどの行事には積極的に参加していきたい。また近所の人と会ったときには挨拶をしたり、コミュニケーションをとるように心がけたいと思います。
- ・地域の人とのコミュニケーションは、未然に又は早期に問題を発見し対処することができると思うので大切だと思いました。
- ・福祉のボランティアに積極的に参加していきたいなと思いました。地域のコミュニケーションって大切なんだなと思いました。
- ・自分の住んでいる地域は近所の交流があるので、今回資料を見てとても驚きました。確かに周りには核家族や一人暮らし高齢者が増えていると思います。自分が小さい頃はラジオ体操や子ども会などとても楽しかった思い出があり、また参加したいと思えますが、自治会行事がなくなり思いつきの無い子どもたちは、大人になっても交流の楽しさを知らないのでは自治会に参加しない人がもっと増えていくと思います。今ある行事を続けつつ、新たな行事を私たちが作っていきたいです。
- ・全てを行政に任せるだけでなく、住民も一体となって問題解決へ向け活動していくべきだと感じました。個人主義的な考え方が広まっている中で、地域内での助け合いの精神を拡大していくことは難しいですが、様々な課題を解消する糸口になると思います。
- ・米子市は、これからも子どもが少なくなり高齢者が多くなるので、地域の中でのつながりがもっと重要になっていくと思いました。地域のつながりが強くなることで問題解決されると思いました。

(社会福祉士、福祉の仕事に関すること)

- ・社会福祉士という職業について詳しく知ることができました。当事者の権利を守ることの大切さについてお話をされていたので、気づかない内に当事者の権利を侵害しないようにより気をつけようと思いました。
- ・自分は社会福祉士という職業について興味を持っているので良い機会でした。
- ・福祉の仕事は話を聞くだけではなく、その人の考えている事を引き出すことが大切だと学んだ。

【米子南高等学校 参加者 25名】

■グループワークで取り組んだ課題

ゴミで溢れている家に住んでいる一人暮らし高齢者は、どんなことに困っているのか

⇒困りごとに対して、あなたや地域住民にはどんなことができるか

<身体的な課題>

- ・足、腰が悪い ・足が悪くて掃除ができない ・足腰が悪くて外に出るのも大変
 - ・足、腰が悪くてゴミの分別ができない ・疲れやすく作業がつづかない ・体が不自由
 - ・体が不自由でゴミを集める場所に行けない ・動きにくい、動けない ・歩きにくい
 - ・力がなくてそうじができない ・片付ける力がない ・1人で片づけができない
 - ・認知症 ・ゴミを捨てる体力がない ・足の踏み場がない
- ⇒ ・実際に困っていることを聞いてみる ・声を掛けてみる
- ・家族や親せき、ご近所さんに手伝ってもらう ・地域の支援の方と一緒に少しでも片付ける
 - ・ゴミは近所の人に頼んで持って行ってもらう ・近所の人にゴミを乗せてもらう
 - ・ヘルパー紹介 ・病院紹介 ・地域同士で助け合う
 - ・持っていける人がついでに持って行く ・自分のゴミ捨てのついでにゴミを回収しに行く

<ゴミの出し方・掃除の仕方>

- ・どこから手をつけていいかわからない ・代行業者を頼もうにも手持ちが少ない
 - ・分別できない ・1人で片づけられない ・ゴミ捨てがむずかしい ・断捨離ができない
 - ・ゴミの捨て方がわからない ・ゴミの分別の仕方がわからない
 - ・ゴミを出すタイミングがわからない
- ⇒金銭的援助 ・身内に連絡、相談
- ・分別の仕方を教える ・片付けを手伝う ・月1回みんなで掃除する ・ゴミの回収をする
 - ・人を雇う ・業者紹介 ・ゴミの集積所にわかりやすいカレンダーを貼る(分別の仕方など)

<本人の受け止め方>

- ・収集癖 ・本人にとっては“ゴミ”じゃない ・ゴミをコレクション
- ⇒本人が自分自身と向き合えるようにする

<孤独・孤立>

- ・孤独による心細さ ・相談できる人がいない ・頼れる人がいない ・助けてもらう人がいない
- ⇒ ・相談にのる(話を聞く) ・話をきく ・声かけする ・安否確認 ・集合住宅
- ・ゴミを処理してほしいと声をかける ・自分のゴミを捨てる時に一緒に持っていく

<環境面の課題>

- ・ゴミを回収する所が遠い ・車がない ・めんどくさがり屋 ・ゴミ捨て場が遠い
 - ・空気が悪い ・ゴミの臭い ・ゴミで足の踏み場がない ・地震がきた時に崩れるかもしれない
- ⇒ ・一緒にゴミを捨てに行く ・ゴミ捨て場を家の近くにする ・相談する
- ・脱臭をもっていく ・換気する ・施設の紹介 ・崩れないようにまとめる ・補強紹介

<経済的な課題>

- ・お金がない ・片付けるお金がない
- ⇒自治体が支援する



<その他、生活上の課題>

- ・どこに何があるかわからないから、探すのにひと苦労　・ゴミがいっぱいで生活できない
- ・足場がない　・寝る場所がない　・自分の死後片付けをだれがするのか　・ゴミ出しや買物
- ・家事が1人でできない　・日常生活が送れない　・1人だから消費しきれない
- ⇒・収納を買って掃除を手伝ってもらう　・ゴミ出しを手伝う　・ゴミ捨てを手伝う
- ・分別して探すのを手伝う　・買い物に行くとき必要なものを買ってくる
- ・代わりに買い物に行く　・配達してくれるサービスを使う　・代行サービスの利用
- ・話しやすい地域の人に相談する　・ヘルパーを呼ぶ　・デイサービスなどを頼る

■ワークショップ後の感想

- ・地域の問題は地域の人が協力して解決策を考えないといけないなと思いました。問題には心理的なこともあるので、声かけをこれから大切にしていこうと思いました。
- ・ゴミであふれている家に住んでいる高齢者に対して、地域の人が声かけをして一緒にゴミの片付けをするなどの解決策を出すことができました。もし困っている人が回りにいたら、今回出た解決策を実行したいと思いました。
- ・1つの問題をいろんな視点から考えることができてよかった。みんなと意見を出し合ったり、話し合えたりできて楽しかった。
- ・誰かが困っていることに対して寄りそって自分にできることを考えて動ける人になりたいと改めて思いました。
- ・今日のワークショップでは、今まで考えたことがなかった内容で検討したので、とても興味深かったです。友達と相談しながら解決策を考え、自分にはない考えが出て面白かったです。紙に解決策を書くのはすらすら書けたけど、それを実際に行動に移すことができるかと考えた時、余計なお世話なのではないかと思ったり、知らない人だと注意したくても出来なかったり、手伝いにくくて、少し難しいと感じました。
- ・今まで米子市の課題について考えたことがなかったですが、今日のワークショップをきっかけに、地元を活性化させるには課題をなくすことから始めるんだと気づき、課題解決に協力しようと思いました。課題や問題は、自分事として考えないと本当に最適な対策にはならないと気づき、日々のニュースなどでも自分事として考えたいです。
- ・米子にもゴミ屋敷があると知って驚いた。それに対する政策もたくさん案がでたので、それを活かしてより良くなってほしいと思った。少しお金や手間がかかる案が多かったので、手軽な解決策を考えてみたいと思った。
- ・地域の人との関わりが減ることで、孤立し、結果的に空き家やゴミ問題につながるとは思ってもいませんでした。行政の力で解決しようにも、個人の権利や行政にどこまで力を許すかなど、数年はかかりそうな問題だなと感じました。
- ・米子市にもゴミ屋敷があると知り、びっくりした。米子市は、そのような福祉を支える場所が主にどこにあるのか知っておき、地域の方が1人で困っているときに情報を伝えられるようにしたいと思った。
- ・社会福祉士は、どんな職業か知らなかったけど、いろんな人の困りごとに寄り添い解決に導くた

めの技術が必要だということを今回の授業で納得しました。

【皆生養護学校高等部 参加者3名】

■個人で取り組んだ課題

- (1) 日々の暮らしの中で、あなたが「地域」と関わる場面について教えてください
- (2) 子どもから大人、お年寄りまで多世代が地域の中で交流することが大切です。
 - ① 参加して楽しかった、また思い出に残っている地域活動や行事、イベントは？
 - ② 参加したいと思う地域活動や行事、イベントは？

■グループワークで取り組んだ課題

- (3) 「地域」のために、皆さんが協力できること
- (4) 今皆さんが住んでいる地域で生活し続けていく上で、
 - ① 現状では実現が難しいが、やりたいこと
 - ② ①の事柄は、何が課題になっていて難しいのか
 - ③ ②の課題は、どういう取組や仕組みがあれば解決できるのか



■各課題に対する取組のアイデア

(1) 日々の暮らしの中で、あなたが「地域」と関わる場面について教えてください

- ・公民館主催の行事、イベントへの参加（ボッチャ、凧揚げ、卓球など）
- ・自治会に入っていないが、近所の人とあいさつをしている
- ・近所の神社の祭りやがいの祭りへの参加
- ・地域との関わりは少ないが、野菜や果物を分け合っている

(2) 子どもから大人、お年寄りまで多世代が地域の中で交流することが大切です。

① 参加して楽しかった、また思い出に残っている地域活動や行事、イベントは？

- ・公民館活動で、地域の皆さんとeスポーツをした。チームワークを感じて思い出に残っている
- ・がいの祭り、神社のお祭り ・中学校の頃に参加した清掃活動
- ・バドミントン大会 いろいろな人、年齢が違う人とダブルスを組んで行った

② 参加したいと思う地域活動や行事、イベントは？

- ・清掃活動 ・がいの祭り、神社の祭り
- ・チューリップマラソンを観に行っている。皆が一生懸命走っている姿を見ると、「頑張れ」と思い、これまで感じたことのない気持ちになった。自分は走れないが元気をもらえる。これからも参加したい。
- ・これまで地域活動にあまり参加してこなかったが、将来のことを考え、これからは多くの人と関わりたいと思っている。清掃活動やeスポーツ、サッカー等スポーツで関わっていきたい。

(3)「地域」のために、皆さんが協力できること

- ・近所の人や出会った人に対するあいさつや声かけ これから知り合う人にあいさつしたい
- ・神社の祭り、がいな祭りなどのイベントへの参加
- ・財政の活性化につながるよう、施設やお店を利用
- ・ゴミ拾いなどの清掃活動 コロナで参加できなかったため
- ・公民館などの公共施設の利用 その他、体育館、学校、お店など
⇒スポーツ（ボッチャなど）の練習で使用しているが、エアコンが無いので暑くて使いにくい時もある
- ・高齢者宅を訪問して安否確認 家族で近所の消防士や警察の人と一緒に活動している
- ・避難訓練への参加 学校での訓練に参加しているが、地域でも訓練をするという放送がある
- ・環境維持活動

(4) 今皆さんが住んでいる地域で生活し続けていく上で、

- ① 現状では実現が難しいが、やりたいこと
- ② ①の事柄は、何が課題になっていて難しいのか
- ③ ②の課題は、どういう取組や仕組みがあれば解決できるのか

- ・米子市の体育館で大きなスポーツ大会を開催したい!! ボッチャをしているが、自分の住んでいる県で全国大会が出来たら… 自分も会場に行って参加できる
⇒（課題）宿泊施設、体育館の面積、運営資金、運営スタッフ、選手の強化
⇒（解決方法）県だけでの対応は難しいため、スポーツ庁の協力が必要。ボッチャ協会などの団体と通じて働きかけてはどうか。建設予定の新しい市立体育館ならできるかもしれない、完成が楽しみ。スタッフは全国に呼び掛けて協力を得れば良いし、情報発信が必要。
- ・飲食店やプログラミング教室、大学・専門学校、住宅が増えてほしい!! 進路を考えた時、通学しやすい場所に学校が欲しい。プログラミング教室は、年齢を問わず学べるか。
⇒（課題）人口減少により、通う子どもが少ない
⇒（解決方法）他県から移住者が増えるように地域の魅力を発信する
- ・高齢者が活発に活動できる明るい地域にしたい!! 普段からバスやタクシーを使うが、日中に利用できる便が少ない
⇒（課題）ドライバーの高齢化、ドライバーの待遇
⇒（解決方法）一定の年齢になったら、利用料金を減免する仕組みがあればいい

■ワークショップ後の感想

- ・今週、現場実習へ6日間行きました。大変やりがいを感じて充実していましたが、食事とトイレの際は学校の先生が介助してくれました。もしこのような事業所で働きたくても介助してくれる人は本来いないので、必要な時間帯（短時間）に介助を受けられる制度や体制があれば僕のような人ももっと働けると思います。
- ・米子市の現状を知り、高齢化社会の米子の問題点を考えました。高齢者がもっと街に出て活躍してくれる場があるといいなと思いました。なので、公共交通機関の利用を便利にしたり、高齢者

も街に出やすい環境づくりが大切だと思います。今の米子市の現状を知り、これから自分たちに
 できること、米子市の未来について考える良いきっかけとなりました。

- ・自分の住んでいる地域で、自分に出来ること、参加できること等のことでいろいろと考えさせられて、今の自分に出来ることが何かわかった気がします。

【米子養護学校高等部 参加者 32名】

■グループワークで取り組んだ課題

- (1) 日々の暮らしの中で、あなたが「地域」と関わる場面について教えてください
- (2) 子どもから大人、お年寄りまで多世代が地域の中で交流することが大切です。
 - ① 参加して楽しかった、また思い出に残っている地域活動や行事、イベントは？
 - ② 参加したいと思う地域活動や行事、イベントは？
- (3) 将来、どんなまちなら暮らしやすいか (サービス、物、関わり方など)

■各課題に対する取組のアイデア

- (1) 日々の暮らしの中で、あなたが「地域」と関わる場面について教えてください

(複数回答可)

①	近所でのあいさつ	13
②	近所でおすそ分け	11
③	近所の人から物を借りる・貸す	3
④	近所の掃除	8
⑤	お祭り（近所の祭り、神社の祭り、公民館祭、がいな祭り、など）	28
⑥	運動会（近所の運動会、地区運動会）	8
⑦	スポーツの大会	8
⑧	その他のイベント（もちつき、とんどさん、ハロウィン、クリスマス会、など）	12
⑨	その他 【しめなわ作り、たいりょう祭り】	2

- (2) 子どもから大人、お年寄りまで多世代が地域の中で交流することが大切です。

- ① 参加して楽しかった、また思い出に残っている地域活動や行事、イベントは？

<祭り>

- ・航空祭（美保基地航空祭のブルーインパルスなど）
- ・がいな祭り
- ・港まつり
- ・水郷際
- ・鬼太郎ロードのお祭り
- ・神社の祭り
- ・勝田神社の祭り
- ・さんさん祭り
- ・屋台
- ・勝田神社の祭りのでこまんを買ったこと
- ・花火大会
- ・村の外で花火を見たこと

<運動会、スポーツ>

- ・スポーツ大会
- ・ダンス
- ・バレー大会（住吉公民館）
- ・大篠津小学校の運動会
- ・地域のラジオ体操
- ・地域の中学校とポッチャ

<公民館>

- ・公民館祭　・公民館での遊び

<イベント>

- ・金田のホタル　・妖怪パレード　・お仕事のイベント　・とんどさん　・昆虫最強王図鑑展
- ・地ビールフェスタで大好きな唐揚げを食べた

<施設>

- ・鳥取市の砂の博物館　・境港市のおさかなセンターのサメスペシャル　・海水浴　・花回廊
- ・お母さんと江島大橋を一周したこと　・後藤工場の車両の見学

<その他>

- ・カニ汁をふるまうイベント



② 参加したいと思う地域活動や行事、イベントは？

<祭り>

- ・夏祭り　・がいな祭り　・がいな祭りの万灯　・境港のマグロ感謝祭
- ・港まつりを派手な演出でにぎやかにする

<スポーツ>

- ・スポーツの大会　・障がい者スポーツ大会　・SASUKE　・地域のスポーツ　・eスポーツ
- ・サバイバルゲーム

<環境美化>

- ・一斉清掃　・海の掃除　・川の掃除　・米子の自然を知るイベント

<季節行事>

- ・クリスマス会　・ハロウィンまつり

<ライブ・ショー>

- ・ドラえもんショー　・仮面ライダーショー　・ライブイベント（有名歌手のライブ）
- ・なにわ男子に来て欲しい　・ヒゲダンに来て欲しい　・笑点

<イベント>

- ・車のイベント　・ランボルギーニ祭り　・最強王図鑑アニメーターナメント
- ・馬に乗れるイベント　・ドリームランタン　・SL 試乗会　・5色揃ったやくもの見学会
- ・地ビールフェスタ

<その他>

- ・お菓子作り　・お茶会　・迷子にならないシステムで、はぐれないように町に行く

（３）将来、どんなまちなら暮らしやすいか（サービス、物、関わり方など）

<交通>

- ・交通（手段）を増やす　・山陰新幹線の開通　・列車、電車の本数を増やす
- ・顔認証改札　・境線の米子空港駅を有人駅にしたい　・米子空港に関西便を増やす
- ・道路を広げる　・大山の高速道路　・ecoバス　・名和から米子までの橋

<環境>

- ・ゴミ拾い ・掃除 ⇒ゴミ拾いや掃除がされているきれいなまち
- ・差別が少ないまち
- ・マンガや絵本のような面白いまち（みんなが仲良し、日常生活でトラブルが発生してもみんな
で解決できる）

<家や近くに欲しい店・施設>

- ・値上げしない店 ・コインランドリーにカフェが併設された店 ・遊園地 ・ローソン
- ・ドーナツ屋 ・駄菓子屋 ・駐車場 ・トラック屋 ・ペット屋 ・車を借りられる建物
- ・ガレージ ・スーパーカーの店 ・コーヒー店 ・寿司屋 ・アイス屋（サーティワン）
- ・ピザーラ ・スイーツパラダイス（バイキング店） ・イオン ・出前館 ・すきや
- ・ZAGZAG ・アウトレット ・都会の店を初めてオープンする ・遊べる所を増やす
- ・ドレスを借りられるお店 ・お姫様の体験ができるお店 ・お化粧の体験ができるお店
- ・自動販売機を増やす ・家にエスカレーターやエレベーター設置 ・お金がもらえる建物

<こんな人がいたらいい>

- ・やさしい人 ・若い政治家 ・お金持ちの人 ・ユーチューバー

<こんなイベント、工夫があったらいい>

- ・スポーツ大会 ・原作・原画イベント（マンガ、アニメ） ・人気ゲームのイベント
- ・有名人の出演するライブ、イベント（BTS のジミン君、Ado、竹内涼真など）
- ・ボンボン TV（YouTube チャンネル） ・コラボ系映画館の本数を増やす
- ・イベントによってはチラシが無い場合もあり、開催・内容がわからない SNS 等で情報発信

<まちづくり>

- ・高層ビル ・商店街を都会的にする ・人口減少を抑えるまちづくり ・テレ東系列の開局
- ・仕事をする場所を増やす ・米子駅の再リニューアル ・老朽化の建物をリニューアルする

<サービス、制度>

- ・貧乏でお金がない時に、半額で商品や食べ物を販売してもらえるサービス
- ・簡単に自分のお店が開かれるような制度

■アンケートによる回答 （回答者11名）

（１）地域のイベントで楽しかったイベントは？

- ・花火大会 ・がいな祭り ・盆踊り ・夏祭り ・出店に行ったこと ・彼岸市（3/21）
- ・皆生トリアスロン ・アクアスロン ・よなごマルシェ ・楽器、歌のコンサート
- ・米子城の武者隊 ・米子城の初日の出

（２）「こんなイベントがあったら行きたい」と思うイベントは？

- ・コナンのイベント ・TV アニメスマーフ シーズン2のイベント ・魚が泳ぐのを見たい
- ・肉や魚の食パラダイス ・キッチンカーの祭典 ・太鼓の達人 ・サンアビの祭り
- ・米子ならではのものでギネスに挑戦!! ・音楽や楽器の演奏 ・ウォークラリー
- ・地域の特産を展示や体験するイベント がいな祭り等大きなイベントと一緒にできたら嬉しい

(3) すんでいる町に（こうなったらもっと便利でしやすいモノやシステム）はありますか

- ・電車を増やす ・米子、境港周辺の電車やバスの拡充 ・どこでもドア
- ・配布物を PDF で配布 ・集金も電子マネーにして欲しい ・食事券、商品券の配布
- ・市民の皆さんに割引チケット（皆生温泉などの観光地利用に対して）
- ・銀行がもう少し遅くまで開いていたらいい ・サッカーする場所 ・大きいプール
- ・お城巡りが好きなので、尾高城の解説や調査が増えると嬉しい